

# 知的財産を積極的に活用した経営に取り組む 「横浜知財みらい企業 66 社」を認定



(公財) 横浜企業経営支援財団および横浜市では、このたび横浜知財みらい企業として、新規企業 8 社を含む 66 社を認定しました。これにより、昨年度から継続して認定されている 37 社を含め、認定企業総数は 103 社になりました。

## 【新規認定企業のご紹介】今回、新たに認定した 8 社を紹介します。

	企業名	取り組み内容	各社 HP へのリンク
1	株式会社アサイ・エンジニアリング (磯子区)	様々なロボット、アクチュエータ等精密機械の開発を手掛け、筐体(外観)はもとより、内部のリンクや歯車機構等の設計まで一貫して行うことができ、大手メーカー(医療機器、精密機器、重工業、建設、IT ほか)との新領域における開発プロジェクトのサポート実績が多数あります。	<a href="https://asai-eng.co.jp/">https://asai-eng.co.jp/</a>
2	株式会社エナ・ストーン (港北区)	エネルギーに関する問題やそれに伴う制御、家庭内や企業内での IoT を用いた制御を得意としています。停電対策で進められている仮想発電所やマンションなどでの電力管理など、様々なシステムを提供しています。	<a href="http://enestone.co.jp/">http://enestone.co.jp/</a>
3	クラフトエンジ株式会社 (港南区)	顧客のイメージする物を 3D CAD で設計し、誰が見ても分かる 3D 形状で実現します。微細加工品の設計から大型産業機械まで幅広い経験からあらゆる分野に対応しています。	<a href="https://www.crafteng.jp/">https://www.crafteng.jp/</a>
4	株式会社コーケン (都筑区)	自動車部品や釣り具等のアルミの表面処理「アルマイト処理」を行っています。多くのカラーバリエーション(一般アルマイト全 17 色+硬質アルマイト全 6 色)に対応し、様々なジャンルの要望に対応しています。	<a href="https://kohken.jp/">https://kohken.jp/</a>
5	バタフライボード株式会社 (青葉区)	ノート型ホワイトボード(グッドデザイン賞受賞)など、各種文具類の企画、開発、設計、販売を行っています。世界各国のユーザーからフィードバックされる見えない課題を顕在化し、独創的なアイデアと持続可能なものづくりでテクノロジーを革新しプロダクトを進化させています。	<a href="https://butterflyboard.jp/">https://butterflyboard.jp/</a>
6	有限会社廣杉精機 (都筑区)	CNC 自動旋盤による精密機械加工を行っています。加えて、精密切削加工技術を駆使して開発した、自社オリジナル製品のねじ穴強化製品「イリサート」の製造・販売を行っています。	<a href="http://www.hirosugi.com/">http://www.hirosugi.com/</a>
7	株式会社プラントライフシステムズ (港北区)	農作物栽培支援システムの開発、導入支援を行っています。生体 AI 技術を利用したシステム「トマトの KIBUN」は、勘や経験に頼らない農業をサポートし、高糖度のトマトの栽培・収穫量アップを実現しています。	<a href="https://plantlife.jp/">https://plantlife.jp/</a>
8	株式会社マウンテン (鶴見区)	地域密着型の不動産取引業・不動産管理業を営むほか、新規事業として、IoT を活用した単身入居者の見守りを実行するセンサおよびソフトウェア製品を開発しています。	<a href="https://www.rentpro.co.jp/">https://www.rentpro.co.jp/</a>

## 【参考】「横浜知財みらい企業」制度概要

### 1 制度概要

平成 23 年度から、独自技術やノウハウ等の「知的財産」を活かした経営に取り組み、優れた製品やサービスを作り出す中小企業を「横浜知財みらい企業」として認定し、その成長・発展を後押ししています。

評価項目は、「事業計画」、「知的財産活動の目的・位置付け」、「知的財産活動を実践する仕組み」、「知的財産活動の事業への貢献」の 4 項目で、知的財産活動が、企業の経営に不可欠なものとして位置づけられ、実践され続けているか、その定着状況を評価しています。

### 2 認定期間

2 年間（令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日）

お問合せ先		
横浜市経済局ものづくり支援課長	高柳 友紀	Tel 045-671-3839
(公財) 横浜企業経営支援財団 経営支援部 イノベーション支援担当マネージャー	加藤 盛司	Tel 045-225-3733

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。